

日本鱗翅学会

チョウとガ フォトコンテスト 2022

募集期間

2022年9月1日～10月31日
(締め切り；当日消印有効)

◎テーマ◎

チョウやガの不思議な世界

◎部門◎

一般の部・学生の部

「ちょうちょ、ちょうちょ、葉の葉にとまれ」と童謡にも歌われているチョウやガの仲間は、私たちにとってはとても身近な存在ですが、近年その姿を見る機会が減ってきています。実は、チョウやガの仲間は身近な自然のバロメーターで、私たちの住む場所の自然の変化を反映しているといえます。

日本鱗翅学会では、チョウやガ(鱗翅類)の魅力やその変化を科学的に探るとともに、それを私達の住む場所や周辺の環境を守ることに繋げる活動を行っています。今年は、チョウやガの魅力を再発見していただくとともに、身近な自然の変化を知る糸口にしていただこうと、広く一般の方々を対象にチョウとガのフォトコンテストを開催することになりました。今年は、右のテーマで作品を公募いたしますので、たくさんの方々のご応募をお待ちしております。

賞

グランプリ(1作品) <small>両部門を通じて最高評価の作品</small>	副賞(3万円のギフトカード)
特選(各部門2作品)	副賞(1万円のギフトカード)
準特選(各部門5作品以内)	副賞(5千円のギフトカード)
入選(各部門10作品以内)	副賞(1千円のギフト券)

選考方法

(一次審査)
プロの写真家2名の先生方^{*1}により各部門上位20作品を選考
(二次審査)
一次審査で選考された作品を、日本鱗翅学会の理事及び評議員(応募者を除く)が審査して、上記の入賞作品を決定

審査員紹介※1



海野和男氏 1947年東京生まれ。昆虫を中心とするフリーの自然写真家。日本自然科学写真協会会長。学生時代よりアジアやアメリカの熱帯雨林に通い昆虫の擬態を中心に写真を撮り続ける。現在は、アトリエのある長野県小諸市に、じっくりと腰を据えて身近な自然を記録している。主な著書に『蝶の飛ぶ風景 Butterflies(平凡社)』、『昆虫の世界へようこそ』(ちくま新書)、『昆虫顔面図鑑』(実業之日本社)、『海野和男の昆虫撮影テクニック』、『世界で一番美しい蝶図鑑』(誠文堂新光社)など多数。



伊藤ふくお氏 1947年三重県生まれ。商業カメラマンを経て、1980年昆虫写真家として独立。現在、自然写真工房主宰、奈良県在住。著書；『ちいさいいきものくらしといきかた』(ひかりのくに)、『どんぐりの図鑑』、『ひつつきむしの図鑑』『セミと仲間の図鑑』(トンボ出版)、『バッタ・コオロギ・キリギリス大図鑑』『バッタ・コオロギ・キリギリス生態図鑑』(北海道大学出版会)など多数。

応募方法

- ① 日本在住のプロ以外の方なら誰でも応募できます。
各自が日本国内で撮影した単写真か組写真を1作品として各部門一人1作品の応募とします。(学生の場合は、両部門へ別作品を1点ずつ応募可)《撮影時期に制限はございません》
- ② 応募用紙^{※2}に必要事項を記入し、① 応募作品(5MB以下のJPEGファイル)とともにメールに添付して下記まで送るか、② 応募用紙と応募作品をデータとしてDVD-R等に入れて下記宛郵送して下さい(プリントは入れないで下さい)。
なお、応募作品は返却いたしませんので、複製を保存してからご応募下さい。
※2; 日本鱗翅学会のwebサイト(lepi-jp.org)からダウンロードして下さい。
- ③ 入賞作品は、日本鱗翅学会のwebサイトで発表する(2022年12月末予定)とともに、入賞者には別途郵送にてお知らせいたします
(都合によりスケジュールを変更する場合があります)。



2021年度最優秀賞作品
蓑原 茂「極限の地に生きる」

応募作品について

- ① 応募作品は未発表または発表予定のないものに限ります。
他のコンテストへの二重応募(入賞・入選しなかった作品は応募可)または類似作品とみなされる作品は失格となります。
- ② 応募作品に人物が写りこんでいる場合には、ご応募に際して、必ず本人(被写体; 未成年の場合は親権者)の承諾をいただいで下さい。
- ③ 入賞作品につきましては、入賞のお知らせの後に原板を提出していただきます。
- ④ 応募作品の著作権は撮影者に帰属しますが、日本鱗翅学会は入賞作品を無償で使用する権利を有することとします。
入賞作品は主に次の目的で使用します。日本鱗翅学会の出版物、またはホームページなどのwebコンテンツとしての2次利用など。



2021年度優秀賞作品
山下孝道「オオイチモンジ♀の飛翔」

日本鱗翅学会とは

日本鱗翅学会は、鱗翅類(チョウとガ)に魅了された人達の集まりで、チョウやガはなぜこんなに魅力的なのかを科学的に探究するのを目的としています。アマチュアから専門家までだれでも入会できる開かれた学会です。

詳しくは、日本鱗翅学会のホームページ
<https://lepi-jp.org/> をご覧下さい。

メールでの応募

日本鱗翅学会 web サイト内のフォトコンテスト公募メールアドレス
lsj-photo@lepi-jp.org
(件名に「フォトコンテスト応募作品(氏名)」を明記)

郵送

〒192-0364 東京都八王子市南大沢 2-214-6-103 藤塚 弘方
日本鱗翅学会フォトコンテスト 事務局 宛

